

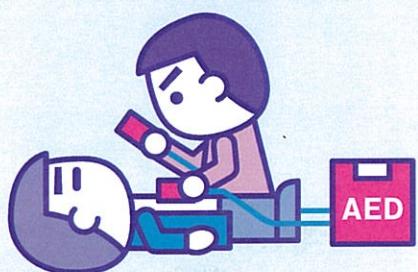
+ 9月9日は「救急の日」です



救急車を呼ぶときの番号は「119番」です。

救える命を救うためには、**応急救手当**が重要です。
応急救手当が必要な場合は、消防本部から電話で指示されます。

救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。
いざというときに、大切な命を救うためにも、
正しい応急救手当を身につけておきましょう。



救急車の利用の仕方に関する問い合わせは

- 衣浦東部広域連合消防局 通信指令課 TEL 0566-63-0138
- 衣浦東部広域連合消防局 安城消防署 TEL 0566-75-2494
(救急係)

応急救手当をしている人以外にも
人手がある場合は、
救急車の来そうなところまで案内に出る
と到着が早くなります。



救急車を呼んだら、**こんな物を用意しておく**と便利です。

- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬
(おくすり手帳)



(乳幼児の場合)

- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・ほ乳瓶
- ・タオル



救急車が来たら、**こんなことを伝えて下さい。**

- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急救手当の内容
- ・具合の悪い方の情報
(持病、かかりつけの病院やクリニック、
普段飲んでいる薬、医師の指示等)



*持病、かかりつけの病院
やクリニックなどは、
日頃からメモにまとめて
おくと便利です。

救急車が必要かどうか落ちついて判断してください!

救急車を呼んでほしい症状：大人

こんな症状がみられたら、119番に連絡してください！

重大な病気やけがの可能性があります。

顔

- 顔半分が動きにくい、あるいはしびれる
- ニッコリ笑うと口や顔の片方がゆがむ
- ろれつがまわりにくい、うまく話せない
- 視野がかける
- ものが突然二重に見える
- 顔色が明らかに悪い



頭

- 突然の激しい頭痛
- 突然の高熱
- 支えなしで立てないくらい急にふらつく



胸や背中

- 突然の激痛
- 急な息切れ、呼吸困難
- 胸の中央が締め付けられるような、または圧迫されるような痛みが2～3分続く
- 痛む場所が移動する

腹

- 突然の激しい腹痛
- 持続する激しい腹痛
- 吐血や下血がある

手足

- 突然のしびれ
- 突然、片方の腕や足に力が入らなくなる



意識の障害

- 意識がない（返事がない）又はおかしい（もうろうとしている）
- ぐったりしている



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない



けが・やけど

- 大量の出血を伴う外傷
- 広範囲のやけど



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合

まず、かかりつけ医にチェックしてもらいましょう！

救急車を呼んでほしい症状：小児（15歳未満）

こんな症状がみられたら、119番に連絡してください！

重大な病気やけがの可能性があります。

顔

- くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い



頭

- 頭を痛がって、けいれんがある
- 頭を強くぶつけて、出血がとまらない、意識がない、けいれんがある



おなか

- 激しい下痢や嘔吐で水分が取れず食欲がなく意識がはっきりしない
- 激しいおなかの痛みで苦しがり、嘔吐が止まらない
- ウンチに血がまじった

手足

- 手足が硬直している

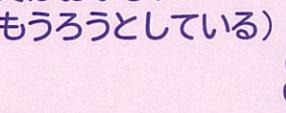


意識の障害

- 意識がない（返事がない）又はおかしい（もうろうとしている）
- ぐったりしている

意識の障害

- 意識がない（返事がない）又はおかしい（もうろうとしている）



けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識がもどらない



飲み込み

- 変なものを飲み込んで、意識がない

事故

- 交通事故にあった（強い衝撃を受けた）
- 水におぼれている
- 高所から転落



生まれて3か月未満の乳児

- 乳児の様子がおかしい



◎その他、いつもと違う場合、様子がおかしい場合